

<学校教育目標(校訓)>

- 清心** 強い意志と清らかで柔軟な心をもつ生徒の育成
- 自学** 自ら学ぶ態度をもつ生徒の育成
- 実践** 丈夫な身体をもち、自ら実践する生徒の育成



地域の願い

- 地域へ参加・参画する子ども
- 元気で明るく挨拶できる子ども

<学校教育努力点>

互いの良さを大切にして、 自分らしく生きる力の育成

保護者の願い

- 学びを深め、多様な経験を積む子ども
- 仲間と支え合い協働して目標に向かう子ども

子どもの願い ○仲間と楽しく過ごせる学校 ○よさを発揮して活躍できる学校 ○将来役立つ学力を身に付けられる学校

教師の願い ○課題・目標を設定し計画立て解決・達成に向けて努力する力 ○他者・自己の「自分らしさ」を尊重・受容する力
○自分の考えや感受したことを伝える力 ○折り合いを付けて調整し、よりよい集団を創りあげる力 ○チャレンジする力

【学習】 考えを発表し合い、他者の考えの良さに気づき、自分の考えをもつことができる生徒

- ・基礎的・基本的な知識・技能を定着させ、対話力を育成するための工夫
- ・生徒の考えや気持ちを表現しやすくする環境づくり
- ・「共通理解できる具体的な目標・目的」の設定と振り返りを行うなど、主体的に学びを深める工夫

「主体的・対話的で深い学び」の実現

<各教科・道徳>

- 個別最適な学び
 - ☆重点的、進度別、習熟度別の指導
 - ☆テーマ別学習、コース別学習、PBL
- 協働的な学び
 - ☆話し合い・情報共有の活動、協働活動

ナゴヤスクールイノベーション事業支援校

<総合的な学習の時間>

○プロジェクト型学習(PBL)

- ☆未知なる問いからプロジェクトの最適解を求め、仲間と共に自己選択・自己決定しながら探究し、人や社会へ貢献する。
- *課題・ゴール設定→計画→情報収集・探究→発信→成果発表

【特別活動】 自他の良さを認め合い、互いに心を通わせ、自分の良さを伸ばすことができる生徒

- ・「頑張りカード」を活用し、「学級目標・個人目標」を設定、活動後に自己評価する
- ・「エールカード」「いいねカード」「ありがとうカード」で他者を励まし認める

【健康安全】 自分のことだけでなく、一歩進んで人のためになる行動をすることで、互いに認め合う生徒

- ・「睡眠、食、美化」「日常の安全」について委員会で呼びかけたり、通信で情報を発信したりする
- ・「防災、防犯」について訓練し生活に生かす

【生活】 自主的に判断し、行動できる生徒

- 挨拶することで互いに認め合う
- 互いの気持ちを大切に、相手を思いやって行動できる
- ・挨拶の励行、挨拶運動の推進
- ・教育相談、いじめ未然防止アンケート、SC面談

心に寄り添う支援
個の尊重・集団マナー
受容的相談
校内居場所(マイルーム)

子どもライフキャリアサ
ポート事業(キャリア教育)
自己理解・自己有用観・生き方

地域・家庭・関係機
関との連携
通信・HP、子ども応援室

組織として機能
する教職員集団
報告、連絡、相談

安心安全な
学校
安全配慮の
教育活動

【評価目標】 目標値(昨年度達成値)

- ・生徒は授業に熱心に取り組んでいる **94%**(R5:94)
- ・周りの人の立場や思いを理解しようとしている **94%**(R5:97)
- ・明るく元気に生活している **90%**(R5:87)
- ・学校生活では充実感や達成感を感じている **90%**(R5:85)
- ・自分らしさやよさを発揮している **85%**(R5:80)
- ・学校は生徒の健全育成のために家庭や地域と連携している **85%**(R5:84)